

資 料 編

<母子健康手帳交付時アンケート結果より>

・アンケート回答者数

H26	249 名
H25	231 名
H24	225 名

・妊娠中の相談相手がいるか

	いる	いない
H26	98.4%	1.6%
H25	98.3%	1.7%
H24	99.1%	0.9%

・妊娠中の相談相手の内訳

	夫	実家	義父母	きょうだい	友人	近所の人	その他
H26	93.1%	77%	37.5%	47.2%	69.8%	3.2%	3.6%
H25	89.6%	82.2%	39.6%	50%	63.9%	1.7%	3.9%
H24	92.2%	81%	32.5%	41.6%	70.1%	3%	0.9%

夫や実家など身近な人に相談する人が多い。

・妊娠中の協力者がいるか

	いる	いない
H26	98.4%	1.6%
H25	97.4%	0.4%
H24	97.4%	2.2%

・妊娠中の協力者の内訳

	夫	実家	義父母	きょうだい	友人	近所の人	その他
H26	90.3%	73.4%	46.8%	22.2%	17.7%	2%	2.8%
H25	88.3%	78.3%	43.9%	26.1%	12.6%	0.4%	1.7%
H24	90.9%	70.6%	36.4%	19%	13.4%	1.3%	1.3%

夫や実家が協力者となる人が多い。義父母は相談よりも協力の方が多い。

・情報交換できる妊娠中の友人・知人がいるか

	いる	いない
H26	51.6%	48%
H25	49.8%	49.4%
H24	49.8%	49.4%

妊娠中の知人がいる割合は約半数となっている。

・妊婦さん同士で交流したいと思うか

	思う	思わない
H26	70.2%	27.8%
H25	68%	30.7%
H24	68%	30.7%

妊婦同士で交流したいと思う人は7割程度いる。

・妊娠・出産に必要な情報をどのように得ているか

	病院	友人	父母	きょうだい	雑誌・テレビ	インターネット
H26	66.5%	50.8%	39.5%	22.2%	33.1%	47.2%
H25	72.6%	50%	45.2%	18.7%	33%	43.5%
H24	64.5%	50.6%	39%	26%	39.8%	38.5%

	その他	情報を得る機会がない	未記入
H26	3.2%	0%	1.6%
H25	2.6%	0%	1.7%
H24	2.6%	0.4%	2.2%

「情報を得る機会がない」という妊婦はいない。「インターネット」は年々増加している。

<「家族でマタニティ教室」実施後アンケートより>

・アンケート回答者数

H26	70名
H25	63名
H24	62名

・第1課目の満足度

回答者	沐浴実習		先輩パパママとの交流		妊婦疑似体験	
	妊婦	夫・家族	妊婦	夫・家族	妊婦	夫・家族
H26	92.5%	97.8%	94.3%	97.8%	81.1%	91.3%
H25	84.3%	97.9%	62.7%	68.1%	84.3%	93.6%
H24	86.7%	88.1%	88.9%	88.1%	84.4%	85.7%

どの内容も8～9割以上の参加者が満足したと回答している。

・第2課目・第3課目の満足度（妊婦のみ）

	歯科検診	妊婦体操
H26	90.9%	93.2%
H25	100%	100%
H24	89.5%	100%

	赤ちゃんとのふれあい	乳房チェック	食事と母乳の話	妊婦同士の交流
H26	92.5%	90%	90%	70%
H25	97.3%	97.3%	94.6%	81.1%
H24	97.4%	100%	48.7%	43.6%

毎回ほとんどの参加者が満足したと回答している。妊婦同士の交流はその時々参加者により満足度が上下している。

<乳幼児健診アンケート結果より>

・アンケート回答者数

	4カ月	7カ月	1歳6カ月	2歳	3歳
H26	206名	204名	205名	201名	231名
H25	203名	211名	241名	224名	220名
H24	222名	226名	216名	204名	262名

・育児支援サービスの利用状況

	4カ月	7カ月	1歳6カ月	2歳	3歳
H26	40.3%	33.3%	73.2%	72.6%	79.2%
H25	38.5%	51.7%	68.5%	69.6%	81.4%
H24	38.2%	46%	62.5%	65.2%	76.3%

年齢が高くなる程、利用が増えている。

・子育てに自信が持てないと感じる母親

	4カ月	7カ月	1歳6カ月	2歳	3歳
H26	25.7%	14.7%	18%	18.4%	26.8%
H25	18.2%	16.1%	17%	18.3%	18.2%
H24	15.8%	14.2%	21.3%	18.6%	19.8%

どの年齢でも2割程度、育児に自信が持てないと感じる母親がいる。

・子どもを虐待していると思う母親

	4カ月	7カ月	1歳6カ月	2歳	3歳
H26	6.8%	3.4%	11.2%	6%	16.5%
H25	5.9%	5.2%	7.9%	8.5%	13.6%
H24	4.1%	4.9%	8.8%	8.8%	8.4%

年齢が高くなる程、虐待していると思う母親は増えている。

・父親の育児協力（よくやっている）

	4カ月	7カ月	1歳6カ月	2歳	3歳
H26	58.3%	55.9%	53.7%	56.7%	50.2%
H25	61.6%	54.5%	56%	52.2%	51.8%
H24	60.4%	60.2%	53.7%	52.9%	48.9%

年齢が高いほど、割合が減る傾向にある。

・父親の育児協力（時々やっている）

	4カ月	7カ月	1歳6カ月	2歳	3歳
H26	28.6%	33.3%	32.7%	30.8%	33.3%
H25	32%	28.4%	30.7%	34.4%	35%
H24	32.4%	34.1%	31.5%	37.3%	35.5%

年齢が高くなるほど、割合が増える傾向にある。

・喫煙率（母親）

	妊娠期	4カ月	7カ月	1歳6カ月	2歳	3歳
H26	8.1%	12.6%	13.2%	15.1%	14.4%	19.9%
H25	9.1%	11.3%	11.8%	12.4%	21.4%	24.1%
H24	10%	11.3%	11.5%	20.4%	22.5%	18.3%

妊娠期が一番低く、その後は年齢が高くなるほど喫煙率も増えている。

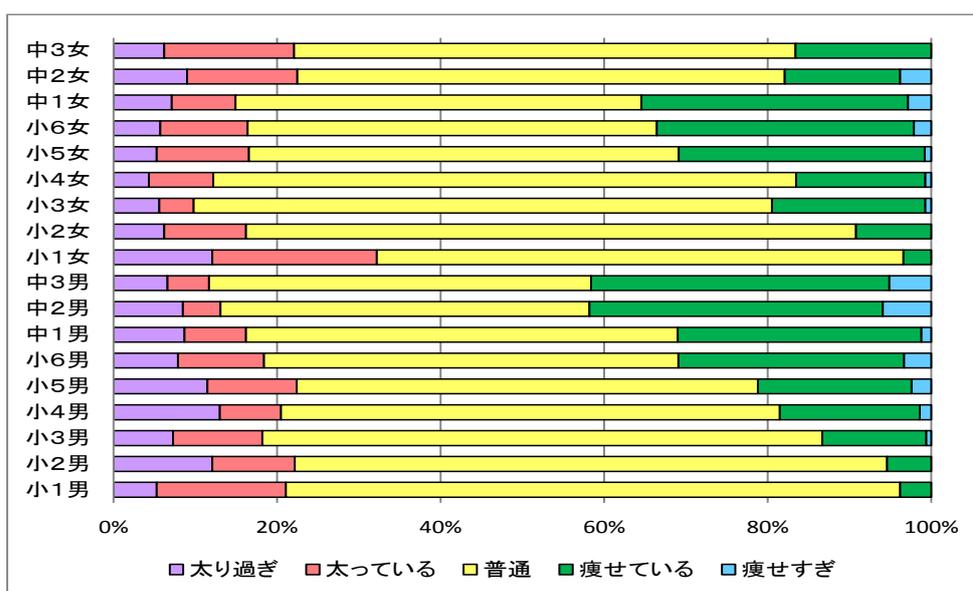
・喫煙率（父親）

	妊娠期	4カ月	7カ月	1歳6カ月	2歳	3歳
H26	47.2%	51.9%	52.5%	46.3%	46.3%	47.2%
H25	55.7%	53.2%	42.2%	43.2%	46.9%	54.5%
H24	47.2%	49.5%	46.9%	55.1%	54.4%	43.5%

児の年齢と関係なく、喫煙率にばらつきがある。

<平成26年度伊達市児童・生徒健康診断統計より>

・学年、男女別身長と体重バランス



＜「第2次伊達すこやか親子21」策定にあたっての
関係機関との懇談結果から＞

期間：平成27年5月～6月

懇談をした機関等：幼稚園関係者（市内2ヶ所）、保育所関係者（市内5か所）、
子育て支援センター（市内2ヶ所）、シルバー人材センター
職員、栄養教諭、養護教諭、子育て支援センターの利用者、
大滝区で子育てをしている母親

子どもの様子

- ・友達との関係づくりが上手ではない子どもが増えている。
- ・食物アレルギーの子どもが増えた。
- ・生活スタイルの変化が子どもの運動、言語、社会性の発達に影響を与えている。
- ・子育て（育児手技や関わり方）のお手本となる人が身近にいないため、子どもの発達にも変化を与えている。
- ・ゲーム機や携帯電話を夜遅くまで使用することで、生活リズムが乱れている子どもがいる。
- ・自己肯定感が低いと感じる子どもがいる。

父親、母親の様子

- ・スマートフォンなどでインターネットを使い、子育て情報を得る母親が多くなった。
- ・母親同士の交流がない人もいる。
- ・働いている母親が増えた。
- ・核家族が増え、父親の協力がある。
- ・見通しを持って子育てをすることが不得意。
- ・抽象的な助言よりも具体的にイメージできるアドバイスを求めている。

社会資源、子育て環境

- ・子育て支援センターやキッズルームなど子どもと一緒に遊びに行ける場所があつてよい。
- ・働く母親が保育所だけではなく、幼稚園や一時保育を利用するケースが増えている。
- ・病児保育のニーズがあり、解決するためには保育所毎の人員とスペースの確保が必要。

コミュニティ

- ・近所付き合い、地域との繋がりが希薄になっている。

保健センターで実施している事業の感想、要望

- ・マタニティ教室で友人ができよかった。
- ・赤ちゃん訪問に来てもらえてよかった。
- ・健診時、話を聞いてもらい満足した。心配が解消された。
- ・乳幼児健診の待ち時間が長い。
- ・健診時、スタッフの言葉で不安になった。
- ・健診は午前中の方がよい。
- ・健診の相談の時、もっとゆっくり話す時間が欲しい。
- ・健診は成長を見られる場として楽しみ。
- ・4歳児、5歳児健診があるとよい。

食育

- ・箸の持ち方など食事のマナーが身につけていない子どもがいる。
- ・生活リズムの乱れから朝食を欠食する子どもがいる。
- ・噛む回数が少ない子どもがいる。
- ・市や学校が協力し、楽しいと思える食育の取り組みができるとよい。

子育てで不便に感じること

- ・伊達地区：病院が少なく、夜間休日の救急が大変。
- ・大滝地区：病院が遠い。ちょっとしたときに預ける場所がない。交通手段がない。同じ年代の子どもと遊ぶ機会が少ない。

子育てをしてよかったと感じること

- ・伊達地区：支援センターがたくさんありよい。地域の人が声をかけてくれる。人が多すぎず住みやすい。
- ・大滝地区：自然が多い、近所の人気がかけてくれる。

あったらいいなと思うもの

- ・伊達地区：キッズスペースにベビーベッドと体重計があるとよい。屋内で遊べる施設がもっとあるとよい。一時保育や土日子どもを見てくれる保育所、病児保育が増えるとよい。手軽に預けられる託児所が欲しい。公園整備と遊具を充実させてほしい。
- ・大滝地区：病院や買い物をする施設。公園の新しい遊具。

「第2次伊達すこやか親子21」策定経過

策定委員会	事務局
<p>○第1回策定委員会（5月25日）</p> <p>〈議題〉</p> <p>「第2次伊達すこやか親子21」策定委員会について（説明）</p> <p>「健やか親子21」、「第2次伊達すこやか親子21」計画の策定について（説明）</p> <p>「伊達すこやか親子21」事業実績について（報告）</p> <p>○第2回策定委員会（7月31日）</p> <p>〈議題〉</p> <p>「第2次伊達すこやか親子21」（素案）の検討</p> <p>パブリックコメントについて</p> <p>○第3回策定委員会（11月20日）</p> <p>〈議題〉</p> <p>パブリックコメントの実施結果について</p>	<p>○関係機関、団体等との懇談、インタビュー（平成27年5月～6月）</p> <p>幼稚園、保育所、子育て支援センター、シルバー人材センター職員、児童館、栄養教諭、養護教諭、子育て支援センター利用者、大滝区で子育て中の母親、</p> <p>○第1回庁内会議（7月10日）</p> <p>「伊達すこやか親子21」、「第2次伊達すこやか親子21」策定経過等について（説明）</p> <p>「第2次伊達すこやか親子21」（素案）の検討</p> <p>○第2回庁内会議（9月3日）</p> <p>計画素案についての庁内調整</p>

「第2次伊達すこやか親子21」策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 「第2次伊達すこやか親子21」(以下「計画」という。)の策定にあたり、地域の現状及び市民の意見を反映した計画づくりを目的に、「第2次伊達すこやか親子21」策定委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 計画の策定に関すること。
- (2) その他必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、各種団体から推薦を受けた者、まちづくり人材登録より市長が選任した者及び公募の者(以下「委員」という。)をもって構成する。

2 委員は10名程度とする。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 3 委員長は、委員を代表し、会務を総括する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、委員長が招集し、委員長が会議の議長となる。

2 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、市民部保健センターにおいて処理する。

附 則

- 1 この要綱は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 この要綱は、計画が定められたときをもって廃止する。

「第2次伊達すこやか親子21」策定委員名簿

No.	委員名	所属等	備考
1	中澤 学	伊達市民生委員児童委員協議会	委員長
2	伊藤 成子	公募	副委員長
3	岡村 香奈	伊達市食生活改善協議会	
4	小倉 拓	まちづくり人材登録 学校法人伊達育英学園京王幼稚園	
5	高村 誠司	公募（大滝区）	
6	西澤 ふさ子	伊達市養護教諭会	
7	羽山 美由樹	北海道胆振総合振興局保健環境部 保健行政室	
8	藤田 早苗	栄養教諭	
9	山口 昌子	北海道胆振総合振興局保健環境部 保健行政室	
10	横内 美保	公募	

発 行 伊達市保健センター

住 所 伊達市末永町39-8

電 話 0142-23-3331 内線 635・636

ホームページ

<http://www.city.date.hokkaido.jp/>